

公 表 日

平成 22 年 7 月 2 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	国営吉野ヶ里歴史公園費用対効果分析検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当 九州地方整備局 国営吉野ヶ里歴史公園事務所長 井村 久行 佐賀県神埼郡三田川町大字田手1869
契約年月日	平成22年 7月 2日
契約業者名	(株) 建設環境研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区神屋町4-5 KS神屋町ビル6F
契約金額	15,330,000円(税込み)
予定価格	15,372,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成22年 7月 3日
履行期間(至)	平成23年 2月15日
備考	

契約理由書

1. 業 務 名 : 国営吉野ヶ里歴史公園費用対効果分析検討業務
2. 履 行 場 所 : 国営吉野ヶ里歴史公園事務所
3. 契約の相手方 : 名称 株式会社 建設環境研究所 九州支社
住所 福岡県福岡市博多区神屋町4番5号
電話 092-271-6600
4. 契約適用法令 : 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、昨今の逼迫した財政状況の下、公共事業に透明性・客観性が求められている事を鑑み、吉野ヶ里遺跡の保存と利用を目的に閣議に基づいて設置された国営吉野ヶ里歴史公園事務所の設置主旨を踏まえ、事業の効率性を評価するために費用対効果分析を実施すると共に、当公園の持つ地域活性化効果を調査分析することを目的とする。

2) 当該業務の内容

本業務はマニュアルに基づく分析と代替法による比較分析を行い直接利用価値分析、間接利用価値分析等を実施し総便益の算出を行う。

また、地域活性化効果分析については、効果分析、課題の整理を行い、地域活性化促進に繋がる方策のとりまとめを行うものとする。

3) 契約に付する理由

本業務は、建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きに基づき調査審議した結果、株式会社建設環境研究所は、本業務を遂行する為に必要な技術力を備えていると判断され、かつ、予定管理技術者の経験及び能力、特定テーマに対する技術提案において、総合的に最も優れた提案を行ったものである。

よって本業務については、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記法人と随意契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

国営吉野ヶ里歴史公園事務所 調査・品質確保課長